



藤田医科大学 (一般後期)

化学



第1問

- 問1 1) 3.0×10^4 [Pa] 2) 5.0×10^4 [Pa]
問2 1) ③ 2) ⑩
問3 1) $\text{Al}(\text{OH})_3$
2) $\text{Ag}_2\text{O} + \text{H}_2\text{O} + 4\text{NH}_3 \rightarrow 2[\text{Ag}(\text{NH}_3)_2]^+ + 2\text{OH}^-$
 または、 $\text{Ag}_2\text{O} + \text{H}_2\text{O} + 4\text{NH}_3 \rightarrow 2[\text{Ag}(\text{NH}_3)_2]\text{OH}$
3) ③
問4 1) 曲線：昇華曲線または昇華圧曲線 点B：三重点
2) 超臨界流体 3) 水の融解曲線は傾きが負である
問5 $(n+1)Q_1 + nQ_2 - Q_3$

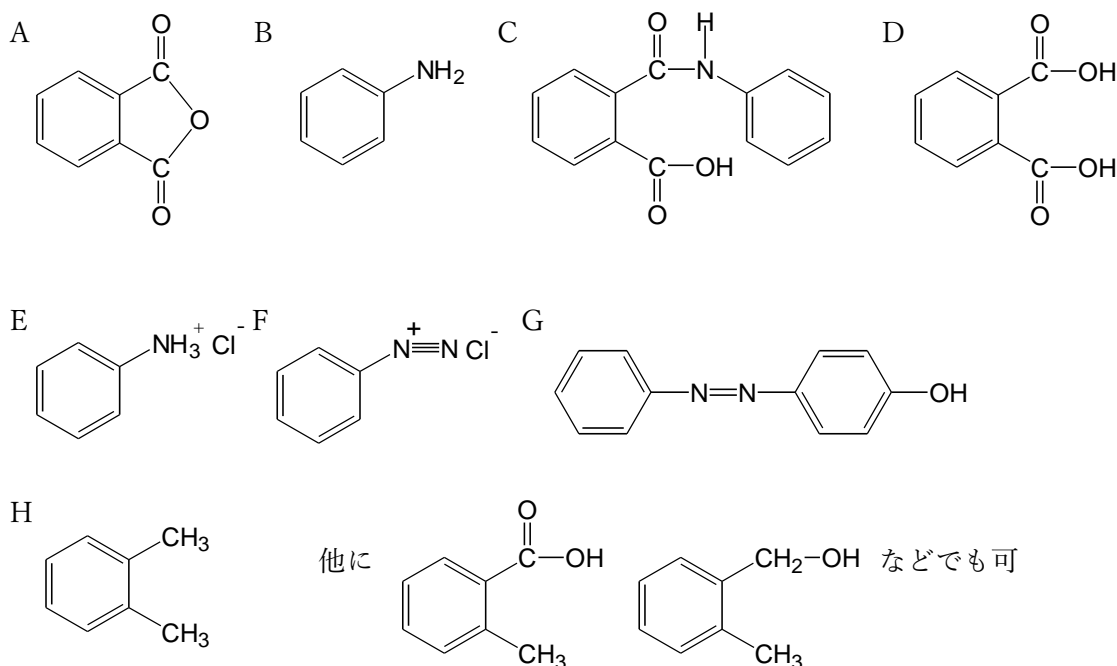
第2問

- 問1 1.96×10^{-10} [(mol/L)²] 問2 1.96×10^{-9} [mol]
問3 ②、③ 問4 CuS 9.56[g]

第3問

問1 アミド結合

問2

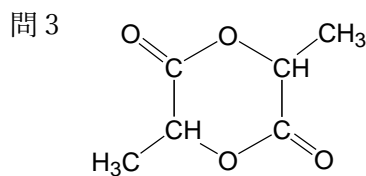


第4問

問1 (ア) 二酸化炭素 (イ) 水 (ウ) ヒドロキシ (エ) 縮合 (オ) 開環

※(ア)(イ)は順不同

問2 $C_3H_6O_3$



問4 3種類

問5 1.50×10^3 個

第5問

問1 ④ 問2 ⑨ 問3 ⑦ 問4 ⑤

問5 6個

講評

第1問は小問集合です。問1は気体、問2は電気分解、問3は金属イオンの再溶解、問4は状態図、問5は熱化学方程式に関する問題でした。いずれも典型的な問題なので取りこぼしのないようにしましょう。

第2問は溶解度積に関する問題です。2023年度前期第1問でも溶解度積に関する問題が出題されていました。有効数字が3桁なのでやや計算が面倒ではありますが、内容的にはそれ程難しくない問題でした。

第3問は芳香族化合物の構造決定の問題です。化合物Dをフタル酸と決めつけてしまえば、あとは自然に決定できます。化合物Hは、 CH_3 、 CH_2OH 、 CHO 、 $COOH$ のうち共に $COOH$ のものを除く、任意の2つの官能基をベンゼン環のオルト位に置換したものであれば正解です。

第4問は生分解性高分子化合物に関する問題です。いずれも典型的な問題なので取りこぼしのないようにしましょう。

第5問は脂肪族化合物に関する小問集合です。問4で、2-ブテンに塩化水素を付加した場合2-クロロブタンしかできないので、「主」生成物に違和感を覚えた受験生もいるかもしれませんが、正解とすべきでしょう。それ以外は平易な問題でした。

2022年度後期や2023年度前期より易化し、問題量もそれ程多くないので、合格には7割5分以上は必要だと思われる。

<p style="text-align: center;">渋谷校</p> <p style="text-align: center;"> 0120-142-760</p> <p style="text-align: center;">受付9時～22時(日曜日のみ19時まで)</p> <p style="text-align: center;">東京都渋谷区桜丘町6-2</p>	<p style="text-align: center;">名古屋校</p> <p style="text-align: center;"> 0120-148-959</p> <p style="text-align: center;">受付9時～22時(日曜日のみ19時まで)</p> <p style="text-align: center;">名古屋市中村区名駅2-41-20 CK18名駅前ビル2F・6F</p>	<p style="text-align: center;">大阪校</p> <p style="text-align: center;"> 0120-142-767</p> <p style="text-align: center;">受付9時～22時(日曜日のみ19時まで)</p> <p style="text-align: center;">大阪府吹田市広芝町4-34 江坂第1ビル3F</p>
---	---	---

メルマガ登録(無料)で全教科閲覧できます!
右のQRコードまたはHPからメルマガ登録ができます。



■医歯専門予備校 MELURIX学院

MELURIX